

## よこやまの道の自然

よこやまの道には多摩の里山の自然が残されています。野に咲く花や、飛び交う蝶、小鳥のさえずりなど、季節ごとに移ろう生き物たちと出会うことができます。



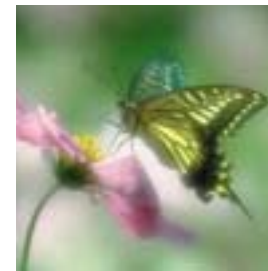
エドヒガン



カントウタンポポ



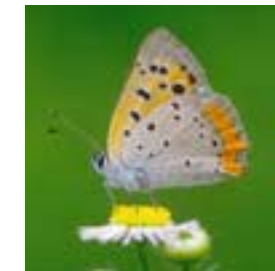
フデリンドウ



アゲハチョウ



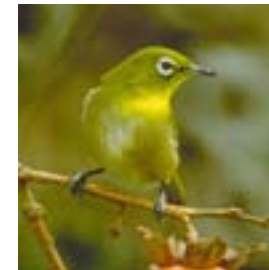
アカスジケンカメムシ



ベニシジミ



シジュウカラ



メジロ



ウグイス

## 散策の約束

以下の約束を守って楽しく散策しましょう。

- ① ゴミは各自で持ち帰りましょう。
- ② たばこの投げ捨ては山火の原因になります。絶対にやめましょう。
- ③ 自然の植物はみんなのものです。植物を採るのはやめましょう。
- ④ 夜間の利用はご遠慮ください。
- ⑤ 山道や木階段があります。また、季節によりマムシやスズメバチが出ることがあります。十分に注意して散策しましょう。
- ⑥ 散策ルートの近くには私有地があります。むやみに立ち入らないようにしましょう。

## 眺望のポイント

- ③ 中坂公園裏  
小野路の緑の里山が見渡せ、冬の天気の良い日は、遠く房総半島まで見えるポイントです。
- ④ ガスタンク裏  
鶴牧の街並、多摩センターのビル群など、ニュータウンが見渡せる眺望ポイントです。
- ⑤ 展望広場  
長池公園の緑とニュータウンの街並、蓮生寺までが見渡せる眺望ポイントです。

## 自然観察のポイント

- ⑥ シラカシの大木  
シラカシは多摩の自然林構成種の一つです。そのシラカシの大木が尾根に残されています。多摩の歴史を見てきた生き証人です。
- ⑦ サクラの並木  
一本杉公園通りはソメイヨシノの並木道です。春には花のトンネル、秋には紅葉が見事です。
- ⑧ 一本杉公園のスダジイ  
市指定天然記念物のスダジイの大木があります。樹齢400年、高さ16m、一本で森のような緑の枝を広げています。
- ⑨ 雑木林の散策路  
クヌギやコナラの明るい落葉樹の中を歩く、雑木林の散策路です。



## 地図のマーク

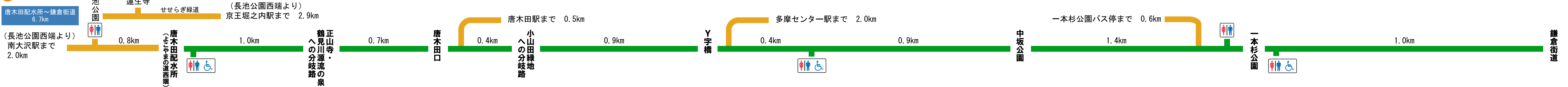
- トイレ
- だれでもトイレ
- 交差点
- バス停
- 避難場所
- 広域避難場所

バス停は最寄のものだけ表示してあります。詳細についてはバス会社の各営業所にお問い合わせください。  
 ○京王バス南 多摩営業所 電話 042-357-0031  
 ○神奈川中央交通 多摩営業所 電話 042-678-6550  
 ○小田急バス 町田営業所 電話 042-734-5211

## アクセス

- 南大沢駅から唐木田配水所まで 徒歩 約25~40分
- 京王堀之内駅から唐木田配水所まで 徒歩 約40~55分
- 唐木田駅から唐木田口まで 徒歩 約10分

## 散策距離



## 多摩よこやまの道

### 唐木田配水所 ↔ 鎌倉街道

## 歴史観察のポイント

- ⑥ 大軍勢が通った現鎌倉街道の谷  
現在の鎌倉街道が通る谷は、南北に伸びた自然の谷です。戦乱の時代には源頼朝や新田義貞、上杉謙信らの大軍勢がこの谷を通過していたと考えられます。
- ⑦ 新選組も通った通称鎌倉裏街道  
鎌倉街道の一つに、関所を避けた通称鎌倉裏街道があります。後に新選組となる土方歳三や沖田総司らは、日野宿方面から小野路の出稽古に通うのにこの道を使っていました。
- ⑧ 奥州古道と石仏群  
この付近には奈良や京都の都まで続く「奥州古道（国府街道）」が通っていました。近くには、古道筋にあった石仏たちが集められた石仏群が残されています。
- ⑨ 古戦場伝説  
鎌倉幕府を滅亡に追い込んだ新田義貞軍鎌倉攻めの古戦場の一つがこの付近です。近くには戦の犠牲者を吊った塚跡や戦に関わる伝説が残されています。
- ⑩ 奥州廃道  
『よこやまの道』には東北へ向かう「奥州廃道（最も古い奥州古道）」が通っていました。源頼朝の祖父の頼義、義家の奥州征討伝説のある神社(大國魂神社、百草八幡宮、箭柄八幡宮)はこの道筋にあります。
- ⑪ 小山田氏  
平安時代、『よこやまの道』のあたりは朝廷管理の馬の牧場で、奥州古道を使って馬を運んでいました。小山田氏はこの牧場を経営する長官(別当)として秩父から赴任してきた一族でした。

- よこやまの道
  - アクセ分散ルート
  - 推定古道ルート
- 注意 「よこやまの道」以外の古道は推定ルートです。危険な崖や私有地などがあり、現在は通行できない箇所があります。

